

す！
性派時計。

「腕時計にミニライトを仕込んだら？」というスバイの発想や「パワーリザーブ120日!？」という驚異の持久力を誇るハイテク時計など、まだまだ、存在する旬なライフセーブウォッチ。ここでは、ユニークな逸品から実用時計までの全10本をピックアップ。

リデジタルクォーツという概念を覆した自動巻きデジタルモデル。パワーリザーブはなんと最大120日間も稼働する! (ハミルトン) パルソマティック15万9600円 (ハミルトン/スウォッチグループ ジャパン)。

←最低限、ストップウォッチ機能付きのクロノグラフ時計は持っておきたい。右/コロンエッジベゼルが特徴の一本。ミリタリーテイストあふれるシンプルな作りが、上品な着こなしともマッチ。(バーバリー) BU7808 7万7700円 (フォッシルジャパン)。中/青いベゼルと文字盤に赤のハンドがスポーティな印象。プッシュボタン操作もスムーズ。(エンボリオ アルマーニ オロロジ) AR5933 4万7250円 (フォッシルジャパン)。左/「ビームス」カラーのオレンジを基調としたコロポ時計。バンド部分やサブダイヤルに色の遊びを効かせたポップなデザイン。全国の「ビームス」で11月中旬発売予定。(ワイアド×ビームス) AGAW601 1万5750円 (セイコーウォッチお客様相談室)。



←ケースの先端にLEDが仕込まれており、ライトが点灯。暗間での作業を補助。全6つのライティング機能が「いざ」のときに役立つはず。(ビクトリノックス・スイスアーミー) ナイトビジョンII 日本限定モデル6万3000円 (ビクトリノックス・ジャパン)。

リ時として「重量」がハンディキャップとなることも!? それは小さな腕時計とて同じこと。これまであまりフィーチャーされなかった「アルミニウム」ボディが、業界では今話題に。右/(フォッシル) FS4660 2万2050円 (フォッシルジャパン)。中右/(ソーマ) ライドワン コンパス1万3650円 (セイコーインスツル ウォッチお客様相談室)。中左/ディーゼルタイムフレームズ DZ7228 2万5200円 (フォッシルジャパン)。左/(スウォッチ) アイロニック ロノ1万8900円 (スウォッチ コール)。



フにしたユニークな腕時計。用するだけでなく、なんと付続するだけで簡単に充電ができてセーフティモードで電池残りにLEDの点灯をセーブ。(シ) 5200円 (シーホープ)。



3. 赤・青・黄の自発光マイクロ・ガスライトを使用。(ボールウォッチ) ストークマンストームチェイサー 25万2000円 (ボールウォッチ・ジャパン)。



2. 12本のトリチウムガスライトを仕込み、暗所での視認性を確保。3000本の限定品。(ポストーク・ヨーロッパ) アンチャー6万9300円 (アンドロス)。



1. ブロック状のスーパールミノバを削り出して作られた、3Dインデックスは(ノア)独自の技術。(ノア) 16.75 G Lumi 22万5000円 (ユーロパッション)。



8. トリチウムガスライトと高性能なスイス製蓄光塗料をミックス。この価格帯はお値打ち!(ズモナ) ZUM-WT0501 1万4700円 (マルマンプロダクツ)。



7. 文字盤自体にスーパールミノバ加工を施し、ダイヤル全体が緑に発光する仕組み。(オリス) BC3アドバンスド デイデイト12万9150円 (ユーロパッション)。



6. 自己発光システム「ルミノックス・ライト・テクノロジー」が強い光を放つ。(ルミノックス) レッドハンド3万4650円 (ルミノックス トウキョウ)。



5. 軍用時計の直系らしい蓄光インデックス搭載。(ハミルトン) カーキフィールド タチナム8万7150円 (ハミルトン/スウォッチグループ ジャパン)。



4. 衝撃吸収に優れた強固なケースは200m防水対応。ルミノバスライトにより、海中でも時刻を認識。(オリエント) M-FORCE 5万6700円 (オリエント時計)。

Luminescence

暗闇で自然発光する蓄光モデルが人気急上昇。

電池を消耗するバックライト式ではなく暗闇の状態でも光るルミノバ仕様が一躍脚光を浴びている。エコが叫ばれるこの時代メーカーが技術を競い合う最旬の腕時計といえる。